

2018年1月31日  
一般社団法人 日本ウォータージェット学会 技術部会

## 2017年度 ウォータージェット技術年次報告会の 開催案内と原稿募集について

主催：一般社団法人 日本ウォータージェット学会  
協賛：日本ウォータージェット施工協会  
：社団法人 日本洗浄技能開発協会

拝啓、時下ますますご清栄の段お慶び申し上げます。平素は当学会に格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も「2017年度 ウォータージェット技術年次報告会」を下記の要領で開催致します。

本報告会は今年で31回目の開催となりますが、ウォータージェットに関する幅広い分野から技術テーマを抽出、公表し、ウォータージェット技術の発展と普及を図ることを目的として開催しています。このため、従来の学術・研究成果の報告だけでなく、現場に於ける実務的な適用事例の報告や海外の適用事例の紹介等に至るまで、多岐に渡る内容を網羅するものでもあります。このようなことから、日本ウォータージェット施工協会様、および(社)日本洗浄技能開発協会様にも協賛をいただいで開催する運びと致しました。また、当日は学識経験者による特別講演も予定しています。

皆様の積極的な論文投稿ならびに多数のご参加をお待ちしております。

### 記

開催場所 : 早稲田大学西早稲田キャンパス 63号館 2F・03会議室  
東京都新宿区大久保 3-4-1

開催日 : 2018年5月22日(火曜日)  
総会(10:00~11:15 予定)  
年次報告会(11:15~16:30 予定)

内容 : ウォータージェット技術に関する学術研究、応用開発、機器開発の成果、国内外技術の調査結果、施工事例の報告等

論文エントリー : 論文の投稿を希望される方は、次の5項目を明記の上、下記受付期限内に事務局までEメールにてご連絡下さい。

<mailto:isobeta@kajima.com>

- ① 執筆者の氏名・所属・役職(連名者すべてについて明記)
- ② 執筆代表者の連絡先(Eメールアドレス、電話番号)
- ③ 論文題目(日本語)
- ④ 論文要旨(400字程度)
- ⑤ 報告会の参加予定(連名者含む)

執筆要領 : 上記の論文エントリーに関するご返信をいただき次第、Eメールにてお送り致します。

エントリー受付期間 : 2018年2月28日まで (論文投稿の申し込み)

論文の投稿期間 : 2018年4月27日まで (Eメール添付による提出、あるいはプリントアウトした原稿を事務局まで郵送していただきます。)

発表 : 論文を投稿された方には、5月22日に早稲田大学で開催されます「2017年度ウォータージェット技術年次報告会」にて発表していただきます。

発表形式 : 発表はプロジェクターを用いたパワーポイントによる発表に限定させていただきます。パソコンは原則的にこちらで準備致しますが、記憶媒体につきましてはCD-ROMあるいはメモリースティックが対応可能です。なお、各自のパソコンをご持参いただいた場合には、その使用が可能です。

プログラムの公示 : 日本ウォータージェット学会員の方には、プログラムの確定後にメール送信致します。また、日本ウォータージェット学会のホームページにて、3月中旬以降に公表予定です。

参加ならびに聴講 : 参加ならびに聴講を希望される方は、下記について事務局宛へEメールにてご連絡下さい。

- ①氏名
- ②所属
- ③連絡先 (Eメールアドレスと電話番号)
- ④報告会の参加予定

参加費 : 参加費は、下記の振込み口座に4月27日までにご入金下さい。

報告会参加費 (一般2000円、学生1000円)

参加費は資料代を含みます。

振込先 : 三井住友銀行

支店名 : 武蔵関支店 (支店番号 665)

口座 : 普通預金

口座番号 : 6902438

名義 : 日本ウォータージェット学会技術部会幹事永山洋光(カヤマヒロミツ)

\*) 振込みの際は、参加者のご所属もしくはお名前がわかるように、振込人名義を入力してください。

事務局 : 〒182-0025 東京都調布市多摩川 1-36-1 24号館  
鹿島建設技術研究所建築構造グループ 磯部  
TEL (090)1793-3446

<mailto:isobeta@kajima.com>

以上